

2014年4月10日発行・発売  
(毎月10日発行・発売)  
第20巻 第5号 通巻第238号  
1996年1月24日第3種郵便物認可

シンプルでクールな輸入車の作り方

# af imp.



Simple & Clean but Deep

## 洗練の美的スタイルを求めて

TOPICS

BMW F30 3シリーズ最新メイク

A-REAL / ROWENMK / Motorsport

海外試乗

Mercedes-Benz C-Class

Porsche Macan

US USER STYLES



GOLF7 GTI激速コンプリート  
COX C20T

お洒落に履きたい!  
輸入車乗りのためのフットウェア特集

# ボディワークの雄が放つ最強のF30像 圧倒的なワイドフェンダーで魅せる。

板金塗装の実力を証明する。そんな理念を掲げてアップルオートが“A-REAL”名義で挑戦し続けるワイドフェンダーメイク。彼らボディワークの達人にかかれれば、F30もご覧のとおりのスーパースタイルへと変貌。迫力満点の四肢の彫り込み、複雑怪奇なボディカラー、これは遊び

アップルオート TEL:0797-71-1100 www.apple.auto.net  
写真●小田健市・文●堀口 剛

F30スタイルアップ最前線

## A-REAL



迫力満点のリアビューはある意味次期M3よりもM3らしいかも。ディフューザーの複雑な彫り込みはA-REALの質の高さ、仕事ぶりが見て取れる



エッジの効いたダクトまわりのキャラクターラインが完成性を訴求。同様の高ささがうかがえる象徴的な留位。リップは黒黒にて塗り分け

### SPEC

#### エアロ

A-REAL ワンオフ オーバーフェンダーキット (F片削55mm、R片削65mmワイド) / フロントバンパー / リアバンパー / サイドステップ

#### ホイール&タイヤ

RS-CVワイヤー (9.5x20:10x20) / プロクセスT1スポーツ (235/30:255/30)

#### その他

カーキョウレー、エキゾーストシステム、ビルドアップ、専用洗剤、BMWパフォーマンス、ブレーキシステム、マッドガンタリタック、オールペン

超絶技巧が思つく華麗なるワイドフェンダーメイク。このフレージングを挿さられるフリックは多い。しかし、ボディにメスを入れることになるこの大技は、やはりハードルが高いもの。ましてやアップルオートが今回、創作対象に選んだのはバリバリの現行型F30、それをオーバーフェンダー化するというのは、乗り手にとってツルに受け止めにくいのでは、と取材前までは感じていた。ところがどうも、目の前にした一台は、あまりにスマートに、ともすれば純正ライクにワイドフェンダーを獲得しているではないか。拡張はフロント片削ミリ、リア片削85ミリにも及ぶというが、各部の連携があまりにスムーズなため、無理感も違和感もまったくくない。さらには、マッドガンタリタックのオールペンがそのフェンダーの肉感をなまめかしく引き立て、そこに取まるカラードホイールがインパクトを決定的にする。この組み立てを見てしまえば、F30ワイドフェンダーという考えも、大胆な色遊びも、大アリアーと思えてくるから不思議だ。

現状はワイドフェンダーはもうろん、前後バンパー、サイドステップまでワンオフ扱いでのデモンストレーションとなっているが、Aリアルでは現在、ナロー版製品としてF30用エアロキットを鋭意開発中とのこと。この雄々しいスタイルの片鱗が誰にもサッとモノにできるとなれば、それはそれは魅力的な事象だ。



硬派な鋳打ちやナチュラル系と、創作対象に見合ったワイドフェンダーを模索してきたA-REAL。今作は前後55mm/65mmワイドを誇りつつ、あくまでもスマートな味わいでフィニッシュ。BMWワイドフェンダーのつづきを完全に会得しているかのような、安定感のある仕上がりを示した。各部のダクト出し、フェンダー前後のつながり、クロスとマッドを織り交ぜた塗り技にも注目を